

「阪急電鉄2300系座席指定サービス『PRiVACE』用車両」が 2024年度グッドデザイン賞を受賞！



この度、阪急電鉄株式会社と株式会社日立製作所が共同で製造した「阪急電鉄2300系座席指定サービス『PRiVACE』用車両」が、2024年度グッドデザイン賞を受賞しました。

阪急電鉄が2024年7月より運行を開始した座席指定サービス「PRiVACE（プライベート）」は、「日常の“移動時間”を、プライベートな空間で過ごす“自分時間”へ」をコンセプトとしています。このコンセプトを実現するため、本車両の設計・製造においては、阪急らしさを表現することに加えて、プライベート感と快適性を兼ね備えた上質な空間づくりを目指しました。

外装では、阪急電車の特徴であるマルーンカラーや屋根上のアイボリー塗装、シルバーの窓枠を継承しながら、車体にゴールドのラインを施すことにより、一般車両と異なる特別感を表現しています。また、内装については、阪急電車の伝統ともいえるゴールデンオリーブ色の座席生地や木目調の壁面素材を採用しつつ、座席はゆったりとくつろげる形状・配置とし、座り心地を追求しました。さらに、周囲の視線が気にならない座席頭部側面の形状や大きめのパーテーション、座席1列ごとに配置した窓など、「プライベートな空間」を感じていただけるよう細部にまでこだわりました。

今回の受賞では、阪急らしさにこだわりながら上質感を高めたことや、快適性とプライベート感の両立を実現したことが評価されました。

阪急電鉄と日立製作所では、今後もお客様にご満足いただけるよう、よりよい車両、サービスの提供に取り組んでまいります。

概要は次ページ以降のとおりです。



外 観



内 観



走行風景



ロゴデザイン

「2024年度グッドデザイン賞」受賞の概要

1. 受賞車両

阪急電鉄株式会社 2300系 座席指定サービス「PRiVACE」用車両

2. 受賞内容

「2024年度グッドデザイン賞」
(公益財団法人日本デザイン振興会 主催)

3. グッドデザイン賞とは (ご参考)

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は、優れたデザインの象徴として広く親しまれています。



2300系 座席指定サービス「PRiVACE」用車両の概要

1. 運行開始日 2024年7月21日 (日)

2. 車 系 2300系

3. 座 席 数 40席

4. 導入路線 京都本線 大阪梅田駅～京都河原町駅間

5. 座席指定サービスの概要

●サービスコンセプト

日常の“移動時間”を、プライベートな空間で過ごす“自分時間”へ

●ご利用方法

「PRiVACE」WEB サイト (<https://www.hankyu.co.jp/privace/guide/>) でご予約いただくか、空席があれば車内で座席指定券 (500円 (税込、別途乗車区間の運賃が必要)) を購入してご利用いただけます。

6. 車両の概要

●設計コンセプト

“自分時間”にこだわる、阪急らしい特別な一両

●外 装

阪急電車の伝統を継承しつつ、車体に施されたゴールドのラインの他、乗降用扉には、ガラスにステンドグラスをイメージしたデザインを取り入れるとともに、ゴールドのラインで囲うことにより、特別な空間への玄関口としての存在感を強調しています。

●内 装

ゴールデンオリーブ色の座席生地や木目調の壁面素材に加え、床面をカーペットとすることで、一般車両からさらに上質感を高めた空間とし、自宅にいるようなくつろぎ感を演出しています。

●座 席

配席は3列(2列+1列)にするとともに、リクライニングに座面が連動する機構を採用することで、座り心地を追求しました。また、座席頭部側面や2列シートに設けているパーテーションの形状を工夫することにより、周囲の目線が気にならない自分だけのプライベートな空間を感じていただけるようにしています。

【 ご参考 】

●座席指定サービス「PRiVACE」 WEB サイト URL <https://www.hankyu.co.jp/privace/>

以 上

【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、京都市政記者クラブ、京都経済記者クラブ